

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)

【公開番号】特開 2002-244943 (P2002-244943A)
 【公開日】平成 14 年 8 月 30 日 (2002.8.30)
 【出願番号】特願 2001-370324 (P2001-370324)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 13/00
 H 0 4 L 12/28
 // G 0 6 F 3/12

【F I】

G 0 6 F 13/00 3 5 7 A
 H 0 4 L 12/28 1 0 0 C
 G 0 6 F 3/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 8 月 6 日 (2004.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータ (1 1 0) と共に用いる周辺装置 (1 2 0) を選択する方法 (3 0 0) あって、

(a) 前記コンピュータが接続されているネットワークスイッチ (1 3 0) を識別するステップと、

(b) 前記ネットワークスイッチ (1 3 0) に接続されている 1 つ以上の周辺装置を判定するステップと、

(c) 所定の判定基準にしたがって、前記判定された周辺装置のいずれかを選択するステップと

を有する方法。

【請求項 2】

前記判定するステップは、

前記ネットワークスイッチ (1 3 0) に接続されているすべての周辺装置を判定するステップ

を含む

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記選択するステップは、

すべての判定された周辺装置の数が 1 である場合には、前記判定された周辺装置を選択するステップ

を含む

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記選択するステップは、

すべての判定された周辺装置の数が所定の数よりも少ない場合には、前記判定された周辺装置のうちの 1 つを選択するステップ

を含む

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記周辺装置（120）はプリンタである

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

（a）ネットワークスイッチ識別モジュール（410）と、

（b）前記ネットワークスイッチ識別モジュール（410）に接続された周辺装置判定エージェント（430）と、

（c）前記周辺装置判定エージェント（430）に接続された、周辺装置選択論理（440）と

を有する装置。

【請求項 7】

前記周辺装置判定エージェント（430）に接続されたスイッチ接続テーブルリーダー（420）

をさらに含む請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記周辺装置選択論理（440）に接続された第 2 の基準エージェント（450）

をさらに含む請求項 6 に記載の装置。

【請求項 9】

前記ネットワークスイッチ識別モジュール（410）と、前記周辺装置判定エージェント（430）と、前記周辺装置選択論理（440）とに接続された主制御モジュール（460）

をさらに含む請求項 6 に記載の装置。

【請求項 10】

前記ネットワークスイッチ識別モジュール（410）と、前記周辺装置判定エージェント（430）とに接続されたネットワークインターフェース（220）

をさらに含む請求項 6 に記載の装置。